

饗庭野基地特別委員会

委員長 前川 勉

◆砲撃音に対する住宅防音対策など  
防衛関係機関への要望項目について確認

6月4日、饗庭野基地特別委員会の所管事項であります「基地周辺の障害防止と民生安定に関する事項」「防衛関係機関への要望事項」等を議題として調査・研究を行うため、当委員会を開催しました。

「饗庭野演習場の最近の状況」について、執行部から説明を受けた内容については、饗庭野演習場では、年間350日前後の日数で射撃・爆破、ヘリ訓練などが行われているとの状況説明があり、約20万人が使用しているとのことでした。また、入会慣行(※1)については、平成22年度では545名の方に饗庭野原野立入証明書(※2)を発行しているとのこ



障害防止対策事業 (獣害防止柵)

とでした。「防衛関係機関への要望事項」については、執行部が防衛省の関係先へ要望される内容として、障害防止対策事業の獣害防止柵設置事業など5件の「補助要望事業」と、砲撃音に対する住宅防音事業の早期実施など8件の「地域懸案要望事業」について説明を受けました。

(※1) 演習場が設置される以前より地域住民の間にあった慣わし。(下草刈りなど)  
(※2) 従来から入会慣行のあった演習場周辺の地区住民に対し、現地部隊から許可を得て発行される立入証明書。

◆交通体系の現状(国道とJR)などについて視察、  
バス交通体系に関する調査研究

委員長 渡邊 近治

5月14日に開催した交通対策特別委員会で、市内の交通体系として、国道とJRの現状と今後の計画について、5箇所の視察をしてまいりました。

視察内容につきましては、国道161号線の北小松工区、安曇川地区の高架化、そしてマキノ地区の第4工区については、現地において土木交通部より現状と課題の説明を受け、交通量や安全対策の状況について確認を行いました。また、国道303号線の改良事業については、今津町生見地先にて改良計画の



国道161号線マキノ地区 第4工区の現地説明

説明を受け、確認を行いました。JR関連としましては、琵琶湖環状線の中継駅であります、JR近江塩津駅での乗り継ぎ状況の確認を行いました。いずれも、市民生活において大きな影響を持つものであり、国や県、そしてJRに対してさらなる利便性向上に向けた要望活動を行う必要性を感じたものであります。

また、6月4日に開催した交通対策特別委員会では、市内の交通体系のうち、5月27日に開催されました合同地域審議会で説明された「バス交通体系」について、同審議会でも出ました様々な意見などについて執行部より報告を受けたものでございます。バス交通体系については、利用者の利便性がさらに高く、財政的にも軽減できるような実施され、改善も必要なところは改善を行い、市民が納得のいく施策にしなければなりません。

交通対策特別委員会



うつ病の「早期発見・早期治療」で市民を守れ

小島 洋祐 議員

問 うつ病対策を考える上で第一のポイントは、うつ病の早期発見・早期治療である。治療が遅れば遅れるほど、回復率が低くなる恐れがあることから早期発見・早期治療が欠かせない。また治療法では、薬物療法と認知行動療法(否定的な思考を前向きに考える訓練)という精神療法の併用が効果的なだけに、2つの療法を受けられる治療体制を広げることが必要だ。患者が安心して治療を受けられ、社会復帰がしやすい体制の構築も急がれる。また森林セラピーを活かして、ストレス社会を市内外に対して森林による癒しや健康増進の効果・うつ病治療に活用することが急務である。以上の点について問う。

答 病院長 うつ病は、脳と心の両面から起こるとされています。うつ病を回復する方は自殺率が10%程度とされていることから、家族や周りの関係者がうつ病を理解して早期に受診することが重要です。また、治療として薬と外界の認



学校教育環境の整備と  
社会体育施設の管理について

渡邊 近治 議員

問 少子化が著しい状況下で、今後の学校教育をどのように進められるのか。

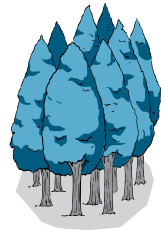
答 複式学級や小規模学校における教育上の課題や子供に及ぼす影響を捉え、今後の方針を問う。

問 児童生徒数の減少が教育活動に大きな影響を及ぼす状況から、第一に子どもの立場に立つて、教育的観点から望ましい教育環境を整備する必要があります。特にマキノ地域については「懇話会」の意見を踏まえ4小学校を一つの学校に統合する必要があると考えます。

新旭球場のあり方について

スコアボードが数年前から故障しており維持管理が不十分であり、球場としての維持修繕の方針は。また野球以外の使用もあり芝グラウンドが必要であれば、芝グラウンドを設置する考えはないか問う。

答 原則野球場として維持管理を行っており球場利用者の利便性に配慮し、適正な維持管理に努めます。芝グラウンドの設置については、関係機関等と協議を行い検討してまいります。



森林セラピーを健康づくりに活用します  
昨年、朽木地域で開催しました「食と健康づくりの集い」での森林セラピー体験ワークショップでは、参加者の方より好評をいただきました。

問 通学路の安全対策について

答 不審者や獣、車社会により通学時の子供達の安全性を確認し対処されているか問う。

答 原野球場としてスコアボードが故障したままの新旭球場



スコアボードが故障したままの新旭球場

一般質問